

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

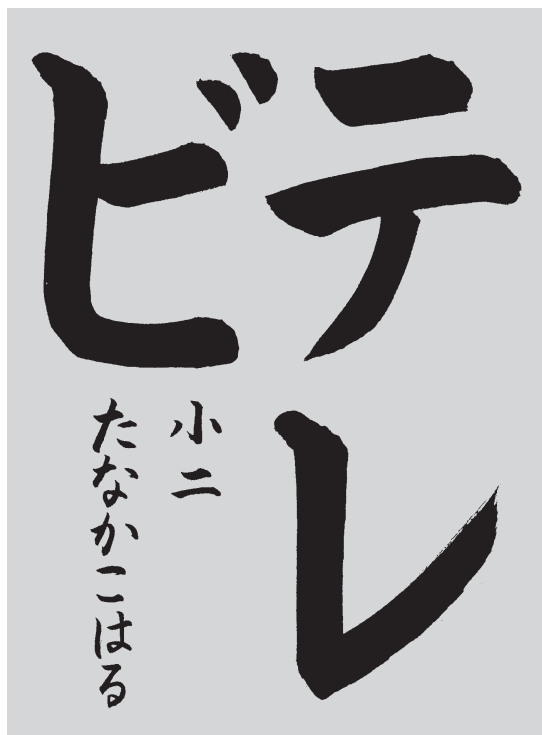


三浦鄭街先生

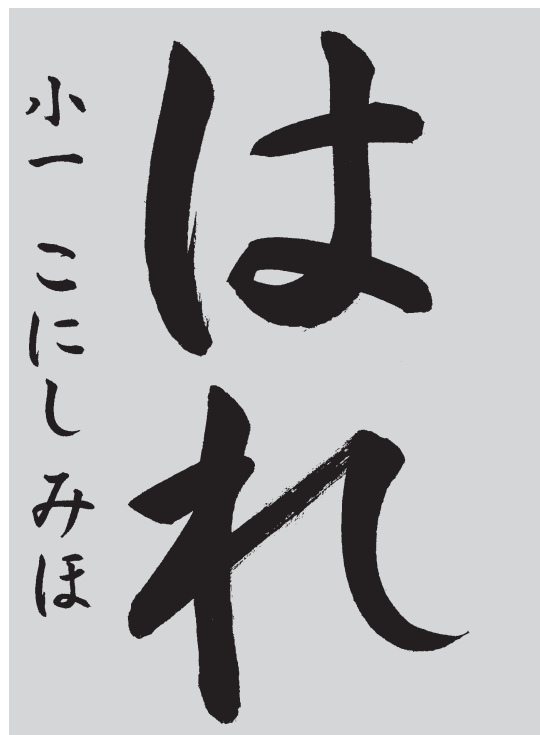
幼・小学1年参考手本



広瀬舟雲先生



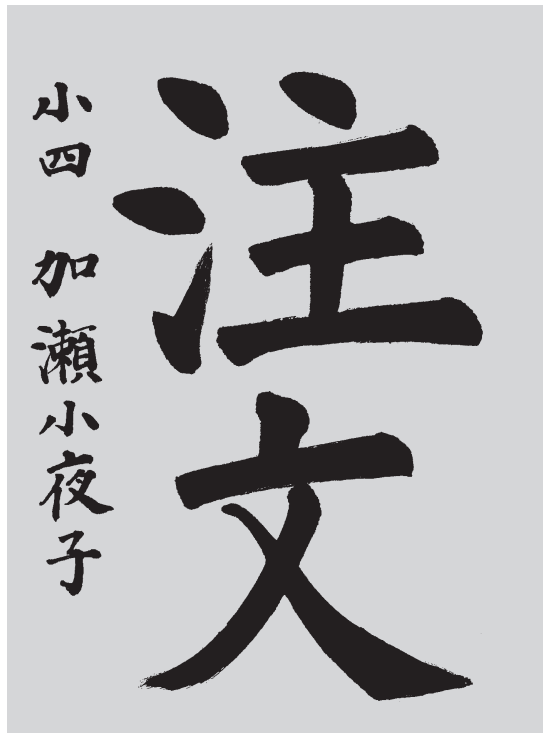
小川弘舟先生



大平邑峰先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



加瀬澄春先生

小学3年参考手本



小浜大明先生



辻元大雲先生



北村白琉先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

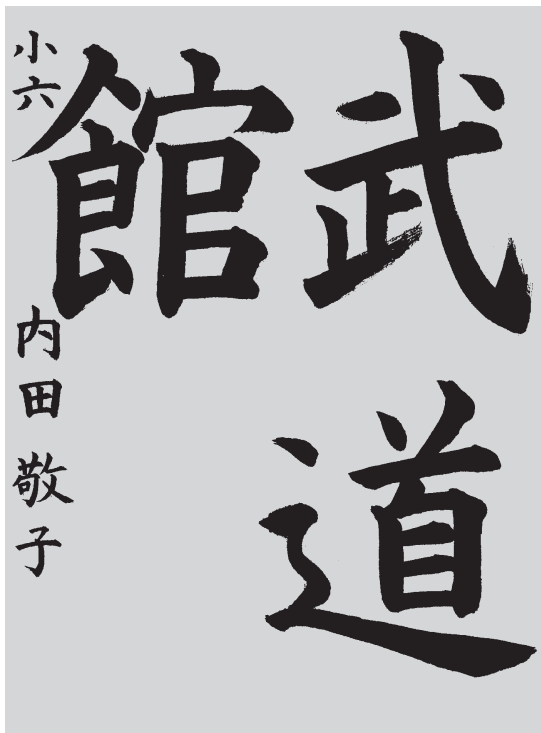


千葉蒼玄先生

小学5年参考手本



田中扇溪先生



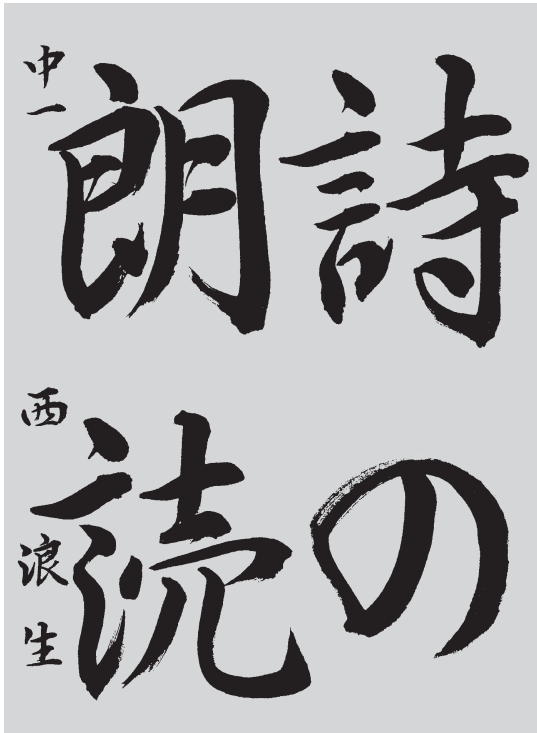
小竹石雲先生



名越蒼竹先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

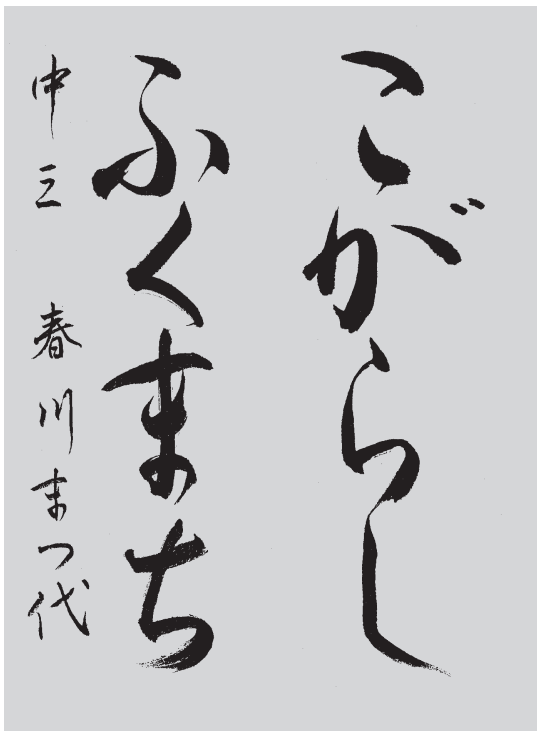
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



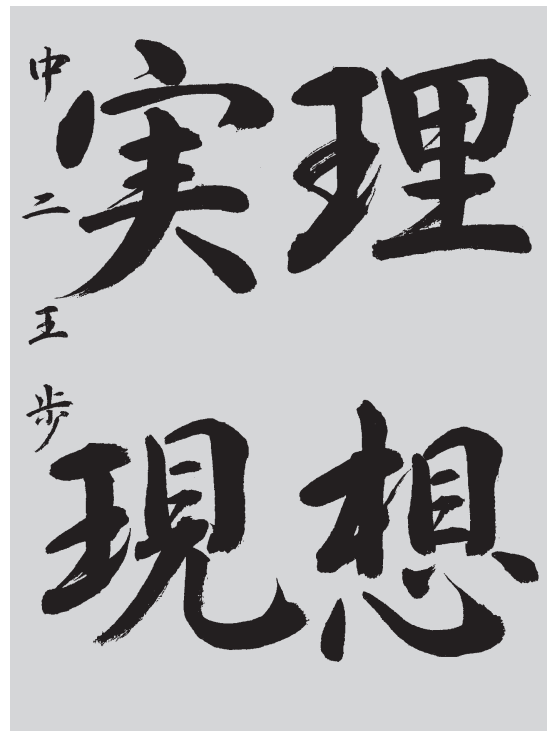
尾形澄神先生



牧泰濤先生



飯高和子先生



大野祥雲先生

〔12月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名				
段・級				
学 年	中一			
名 前	水森朋加			

飛鳥は、のどかでいいところら
 しいよ。バスに乗ってばかりよりは、
 自転車がいいかも……。

支 部 名				
段・級				
学 年	六			
名 前	市村遥			

室町時代、「狂言」
 は観客に新鮮な民衆劇
 として喜ばれました。

「飛鳥」(あすか)
 特に「飛」「乗」の筆順に注意して書きましょう。

中心
 長く
 払い
 そり
 飛
 飛
 飛
 飛
 飛
 飛

〈筆順に注意〉
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

飛鳥
 自転車

〈簡単な行書〉

「狂言」
 画数の多い字形を整えて書きましょう。

観
 曲がり
 縦画を出す

衆
 八画目のタテ画を中心として
 左右のはらいをつりあいよく書こう
 〈筆順に注意〉
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

劇
 そる
 〈筆順に注意〉
 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

※「狂」「鮮」は常用漢字です。

— 7 —

行書を学ぼう

(220)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

朗

朗

詩

詩

電

電

読

読

歌

歌

波

波

ひらがなの字源

(220)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

ち	ま	く	ふ	し	ら	が	こ	
知	末	久	不	之	良	加	己	字源
ち	ま	く	ふ	し	ら	が	こ	字
ち	ま	く	ふ	し	ら	が	こ	形

※源字については、異字体から変遷したもの*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

漢字に親しもう

69

12月号5年生の毛筆課題「流行」から「流」にスポットを当てて成り立ち、使い方、特別な読み方までしっかりと学びましょう。

流

おん リユウ・(ル)
くん ながれる・ながす
部首 水(みず) ↓(さんずい)
画数 10



川 流
川 流
川 流

小人(川あかんぼう)が生まれるとき、母親のはらの中から水がながれでること)と、川(水)をくみあわせた字。

「ながれる・ながす」「よのなかにつたわる」などのいみにつかう。



いみ・じゆく

- ①ながれる。—流水・流出・流入・流星・流動・流水・放流
- ②ながれ。—気流・海流・電流・急流
- ③さすらう。—流転・流民・流浪
- ④追いやる。流す。—流人・流罪
- ⑤洋式。—流派・流儀・我流・自己流
- ⑥身分。—上流・中流・二流
- ⑦血すじ。—末流

つかいかた

- 川から水が流出する。
- 事態は流動的だ。
- ため池の水を放流する。
- 涙を流して喜んだ。
- 流れ星に願いをかける。
- あれから五年の年月が流れた。
- 学校では今、かぜが流行している。
- 雨が降ったから遠足は流れた。
- 絵はうまいが、自己流だ。
- 上流階級。

さんこう

▲特別な読み方▼

- こんなむずかしい問題が解けるなんて流石中学生だ。
- 生まれ故郷を離れ、流離の旅に出る。
- 自由の地を求めて世界各国を流離う。
- 今かぜが流行っている。
- 流鏑馬。(馬に乗っての弓矢で射る競技)

編集余録

○書道芸術院の事務所は、只今大忙しです。秋季昇級試験の審査も終了し、皆さんに送る「合格証」と新たに特待生になられたお友達に記念の楯の発送準備をしています。今回は合格証と楯は同時発送いたします。11月始めには皆さんのお手元に届く予定です。第67回全国学生書道展の作品搬入整理それに続き審査までの約2週間は物凄い忙しさです。迅速にしかも確実にがモットーです。多くの先生方のご協力での展覧会が運営されています。

○市川リバーサイドマラソンの続報です。10月18日朝8時に車で会場に向かいました。前日までの雨が嘘のような素晴らしい天気の中、江戸川河川敷に集まったランナー、スタッフ、応援の皆様、三千人いました。和太鼓の応援もあり大変盛り上がった雰囲気です。我がチームは1周3キロのコースを7周するハーフリレーマラソンの部、友人2人が6周し最後の1周が私の担当です。シューズ、ウェアも新品でまるで小学校の運動会気分でした。完走(完歩?)出来ればよしと心に誓い21分で無事役目を果たしました。久々の爽快感を味わい、とても充実した一時でした。

(鄭街)